



R. I. 第2620地区 静岡第1グループ  
三島西ロータリークラブ

# 週報

第2206号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F  
TEL(055)976-6351 FAX976-6352  
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹  
TEL(055)975-3210  
会長 原 久一 幹事 藤江 康儀



広重版画より 三島 朝霧

## 第2276回例会

2020.4.2晴

### 司 会

平出利之君

### 国歌斉唱

四つのテスト

### ロータリーソング

「奉仕の理想」  
指揮 松本邦夫君

### 会長挨拶

会長 原 久一君

皆さんこんにちは、季節はさわやかな春の訪れを感じさせる陽気となりました。

新型コロナウイルスは、世界で猛威を振るい世界経済は後退に導き脅かされています

喜劇界の大御所志村けんさんが入院してから僅か2週間足らずで他界しました。ご冥福をお祈りします。

新型コロナウイルスは免疫力を高め適度の運動、十分な睡眠をとる、そして密閉空間、密集場所、密接場所は避けるようにと言われています。

さて、今年の台風19号では、狩野川が警戒水位を超え沼津市の大平地区、伊豆の国市、函南町では、内面水位が上がり床上、床下まで浸水したところが多く甚大な被害をもたらされました。原因として箱根に1,000mm以上の降水量と黄瀬川は狩野川の支流であり急流でもあり川底が岩盤で地下への浸透がなく勢いよく狩野川に流れ込み、本流の流れを阻み警戒水位を超えたことが今回の水害の原因のようであります。昨年の12月21日には、町長、議長をはじめ担当課長を含め10人で国土交通省と財務省へ要望に行っていました。

「狩野川、黄瀬川の治水安全度を向上させるために河川整備を要望」

※黄瀬川の特徴

- ①富士山・愛鷹山と箱根山脈との間に源を発する黄瀬川流域の年間降水量は、2,000～2,400mm(全国平均の約1.6倍)
- ②急流河川(約1/240)のため、水位が急激に上昇する特徴を有する

- (1)沼津市大岡原地区、河道掘削の事業促進
  - (2)清水町八幡地区、堤防整備及び河道掘削の事業促進
  - (3)清水町長沢地区、堤防整備及び河道掘削の早期着手
  - (4)清水町徳倉橋下流左岸、下徳倉地区築堤護岸工事の早期実現
  - (5)清水町湯川地区、堤防整備及び樋管の改築
  - (6)柿田川湧水の保全と自然再生
- 狩野川流域の住民が安全で安心して暮らせるように早期に実現できるよう上記6項を要望してまいりました。ご挨拶に変えさせていただきます。

### 幹事報告

幹事 藤江康儀君

1.4月行事予定

- ①2日 卓話 鈴木正二君
- ②9日 休会
- ③23日 休会

2.5月行事予定(但し、休会の場合は会長幹事に一任、理事会で決定)

- ①7日 卓話 西本和夫君
- ②14日 夜間例会 クラブミーティング
- ③28日 次年度方針予定 千葉副会長

3.報告・協議事項

- ①3/20 RLI研修→6月27日へ延期
- ②3/20 PETS前泊者懇談会中止
- ③3/21 PETS→5月23日に延期
- ④4/21 地区協議会→6月14日に延期
- ⑤4/19(日) 米山記念館春季例祭中止
- ⑥5/14 新旧理事会はPETSの後に開催予定
- ⑦5/17 国際交流フェア中止の件(例会日第4週28日)
- ⑧ロータリー-財団地区補助金申請は前年度と同様に中学生交換留学事業で申請
- ⑨予算検討(事業中止及び休会等で未出金は6月に決定することとした)
- ⑩澤田稔氏の出席免除承認

2019～2020年度  
国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー

ロータリーは、世界をつなぐ

## “こんにちは、ようこそ”

ゲスト 桐部都宏さん(関本(文)君のゲスト)

### 出席報告

	出席総数	出席率	メ ー ク ア ッ プ	修 出 席 率
前々回	39/47	82.98%	41/47	87.23%
今回	38/48	79.17%	会員総数	49名

欠席者 赤池君、秋山君、芦川君、板倉君、須田君、  
諏訪部(照)君、花房君、前田(博)君、矢野君、  
和田君

### おめでとう

入会記念日 八木君、遠藤(武)君、川名君、  
三田君、伊丹君  
ご主人誕生日 橋本君  
結婚記念日 平出君、橋本君

### 卓 話

#### 「円熟の青春時代を迎えて」

鈴木正二君

三島西ロータリークラブに平成21年8月20日付で入会させていただき、ここで10年と8ヶ月になります。その間卓話は平成22年11月、平成26年3月、27年12月と3回させていただきます。テーマは「物流は社会の血液です」パートI～Ⅲで、生き物の血液は外からは見えないところでも一所懸命各器官・細胞のために栄養素・酸素を運んでいるが、物流という社会の血液がドロドロ状態であり、貧血・失血といった「やばい状態」であって、血液がダメになったら生きていけませんよということを、その時々物流業界および取りまく社会環境について冷静かつ論理的にお話させていただきました。今回の新型コロナウイルス騒動で外出禁止をとっている国でも物流は動かしています。飲食物が手に入らなかつたら人は死にますよね。今回卓話の予定を受けて、何を話すか考え出してから驚いたことがあります。話すべき材料が無かったのです。よく会員の中で「今度卓話だ、いやだな」と言うのを聞いたりしていましたが、こういう状態だったのだと理解できました。

私は60才で弟に社長を頼んで代表取締役会長になり、ラインの事にはほとんど口出しをしませんでした。24歳で会社に戻ってきたので、今年勤続満47年になります。徹子の部屋が45年目に入る、志村けんがドリフの正式メンバーになって46年とニュースで見ましたが、それよりも長くトラック運送業・倉庫業をやっています。業界の人間としたら品がありすぎるともいわれていますが、今の業界人は

紳士が多いです。68才で代表権を外して、業界の一切の役職から抜けました。県のトラック協会の副会長を9年やっていたので、情報も多く問題意識は旺盛で、行政や多方面との交流も多くありました。しかし、3年そういう立場を離れてしまっていると、業界のことをお話しする種がありません。皆さんが目にしてる情報と同じくらいです。それは私が今まで言っていたことは正しかったということと、社会に物流の重要性の認識が高まっているという現状です。又昨年の10月まで三島商工会議所の副会頭を6年やっていたので、忙しくもあり社会との接点も多くありました。任期が終わった直後の11月2日から10日間のトルコ旅行に一人で行ったことは自分へのご褒美でした。今年2月に友人らと4人でベトナムへ行きました。時間の余裕ができたので体力気力がある時に遠い所から出かけようと思っています。結果としていい時期に行きました。しばらくは外国にはコロナのせいで行けないと思います。

これからどのように生きていこうかということが楽しみであり課題でもあります。今は週に3～4日会社に出ていますが生産的なことはしていません。因みに今回のコロナウイルスが原因で中止・延期になった用事が3月末までに18件ありました。そのくらいは社会との接点があります。それが突然なくなったことは完全引退後の予行演習が与えられたのだと思っています。趣味では、ロータリーの仲間とのウエストサイズのバンド活動、週2回の社交ダンス(今はスポーツダンスといいます)のサークル活動、二つのサークルに入っています。週2～3回のなじみの店でのカラオケ、年60～70本見る映画鑑賞、ちなみに3月は暇ができたので10本観ました。年20～30回のゴルフ、読み始めると夢中になってしまう読書等であります。身体も鍛えたい、旅行の為に英会話も進めたいと思っています。工房も用意してあるので木工にも時間を割きたいと思っています。こういう話をしていると「嫌みな奴だな」思われる方が多いと思いますが、それは若いときから忙しい中でとりかかってきたことの、途中経過であり結果であります。仕事が忙しい、社会との接点も多い中で「今に!」と思いをもちやってきました。「思い」が大切だと思います。余分なことです、若い方は忙しさ・大変さに埋没してはいけません。少しでも先の事に楽しみの「思い」をかけて下さい。時間がない・金がない中で「思い」をかけて育てていくことがそこに到達したときに喜びが倍増することになると思います。

春夏秋冬という言葉がありますが、人生は冬・春・夏・秋であるとの話もあります。生まれたときは親の世話にならなければ生きていくこともできない冬の時代であり、春・夏の勢いのある時を越えると実りの秋になるという事です。或いは、「春の花、夏の栄え、秋の実り、冬の充実(しまり)」という言葉もあります。いずれにしても人生100年時代の第三4半期は、その前の時代があつての結果であり、幸せな時期であり、円熟の年代であると思います。昨年古希を迎え私は非常に嬉しく感じました。さあこれから円熟の時代に入っていくのだ、その入り口である青春時代なのだ、これからの生き方でその円熟も変わっていくのだと思いました。75歳くらいで会社は相談役になり、相談事のある時だけ声を掛けろという状態にしたいと思っています。

今迄述べたようなことが順調にいくとは思いません。順調に行き過ぎるとボケが早くなるかもしれません。でも円熟の時代を幸せに生きたいという「希望」をもって、その青春時代を前向きに進んでいきます。

つまらぬ与太話をご清聴いただきありがとうございました。

※紙面の都合でスマイルは次号に掲載します。(週報担当:木村安紀夫)

三島西RCテーマ

踏み出そう!「出会い・ふれあい」